責任者（監督）留意事項

競技会参加町村の責任者（監督）の皆様へ

島尻郡体育協会

（１） 参加町村の責任者（監督）の皆様へのご協力のお願い。

新型コロナウィルス感染症が終息するまでは、以下の留意点の遵守にご協力をお願いします。

①参加選手の体調の把握をお願いします。少しでも体調の悪い選手は競技会への出場を辞退させる。健康調査票（島尻郡体育協会ホームページからダウンロード）の作成と確認。健康調査票を受付時に主催者に提出する。（体調管理チェック表は感染者が発症した場合のみに使用しその他に使用することはありません）

②競技会へ出場する際はできるだけ選手のみとし応援、付き添いの者は 3 密を回避した行動を心がける。練習会場なども同様とします。ただし、熱中症など防止対策として指定地点（ゴール先シャッター下付近）に各町村１名の付き添いをつけてもかまわない。競技会へ出場せず、補助員で参加する場合は例外とします。ご協力をお願いします。

③保護者､家族等の方の会場への来場の際は検温を受け３密を回避した行動を心がける。

④選手控所については、主催者で間隔をあけるため禁止場所を設定しますので（禁止の表示)、それ 以外の場所で設置をお願いします。

⑤選手控所で休憩する場合は、フィジカルディスタンスを確保するよう指導をお願いします。また、大声で会話等することのないよう指導をお願いします。

⑥競技会終了後、２週間以内に発熱などの症状があった場合には最寄りの保健所、医師会、診療所等に報告し、保健所、医師会、診療所等に相談後、必ず大会主催者に報告すること。沖縄県新型コロナウィルス感染症相談窓口：０９８－８６６－２１２９

（２）参加者が競技を行う際の留意点

1）基本的注意事項

参加町村の責任者（監督）の皆様から競技会の参加者に対し、以下の留意点や遵守すべき内容を周知・徹底をご指導ください。

① 招集所では他の選手とはフィジカルディスタンスを確保し招集を受けること。

② 競技中に唾や痰を吐く行為は行わないこと。

③ 控所では、周囲の人とフィジカルディスタンスを確保する。大声で会話をしない。

④ 試合中などに選手が倒れた場合は直接触れることをせず、医務室や大会本部へ連絡する。

⑤ ただし、緊急を要する場合は、手袋、マスク等防護体制を整えた競技役員が対応し医務員に引き渡す。（補助員には対応させない）

2）トラック競技

① レース中のマスクを着ける必要はないが、招集中・移動中・待機中は着用する。マスク着用による熱中症にも注意をする。

② レース終了後、手洗い・洗顔を徹底すること。

3）フィールド競技

① 待機場所における選手同士のフィジカルディスタンスを確保する。

② 投てき器具については共用となるので、終了後の手洗い・洗顔を行う。また、競技中に不用意に手で顔を触らないよう注意する。

③ 助走練習、投てき練習時に並ぶときは、フィジカルディスタンスを確保する。

④ 選手同士の会話は極力避け、待機中はマスクを着用すること。

4）ウォーミングアップ会場の配慮事項

① フィジカルディスタンス確保の工夫。

③ 競技者自身のみでウォーミングアップを行う。(付き添いは付けない)

④ ウォーミングアップ会場での観戦を禁止する。

⑤ 雨天練習場の使用は極力控える。

（３）その他留意事項

1) 体調の確認 町村は、選手の体調管理のため、責任者（監督）の方が別紙の調査票（健康調査票）を作成し持参すること。

2）マスク等の準備

町村の競技会参加者がマスクを準備していること。参加者の受付、着替え、など運動・スポーツを行っていない間、特に会話するときにはマスクの着用を指示する。

3）競技会の参加前後の留意点

競技会に参加する町村は、競技会前後のミーティングなどで 3 密を避けること。会話時にマスクを着用するなどの感染対策に十分配慮すること。

4）手洗いの実施 競技会開催・実施の間に手洗いをこまめに行うよう指導してください。

① 手洗いは、３０秒以上行うこと。

② 手洗い後、手をふくために個人でタオルを準備すること。タオル等を共用しない。

③ 手洗いが難しい場合は、アルコール等の手指消毒剤を用意すること。

④ フィールド競技に出場する競技者は、競技終了後手洗い、洗顔を実施する。

5）更衣室、休憩、待機スペースでの行動について

更衣室、休憩、待機スペースは感染リスクが比較的高いと考えられることに留意する。そのため 以下に配慮して使用するよう指導ください。

① 広さにゆとりを持たせ、他の参加者と密になることを避けること。

② ゆとりを持たせることが難しい場合は、一度に入室することがないよう指示。

③ 室内又はスペース内で複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、椅子等）を使用した場合は、こまめに手洗いをすること。

④ 更衣室等では換気扇を常に回す。換気用の小窓を開ける等、換気に配慮する。更衣が終了したら速やかに退出すること。

⑤ シャワールームの使用を禁止する。

6）洗面所 洗面所（トイレ）も感染リスクが比較的高いと考えられることに留意する。

そのため以下に配慮して使用するよう指導ください。

① トイレ内の複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、水洗トイレのレバー）を使用した場合は、こまめに手洗いをすること。

② トイレを使用した場合は、便器の蓋を閉めて汚物を流すよう指示すること。

③ 手洗いは、３０秒以上行うよう指示をすること。

④ 手洗い後、手をふくために個人でタオルを準備するよう指示をする。

7） 観客の管理

① 集団での応援は禁止、また応援者同士の距離を 2mほど開ける。大声をだして応援しない。また、タイム読みも禁止する。手拍子での応援は可。

8）ごみの廃棄各チームが出したごみは持ち帰る。また、以下に配慮して回収を行うこと。

① 鼻水、唾液などが付いたごみは、ビニール袋に入れ密閉すること。

② ごみを回収する人は、手袋とマスクを着用すること。回収が終わったら必ず石鹸と流水で手を洗うこと。

[施設における配慮事項]

（１） 施設入場時の配慮事項

① 手指消毒剤の準備。(競技場管理者及び競技会主催者)

② フィジカルディスタンス確保の呼びかけ。

（２） 施設利用上の配慮事項

① 常時換気の実施（窓開け・戸開けの実施）

② 諸室・招集所などの座席配置の工夫。(3 密の回避)

③ 直接の接触回避の工夫。

④ 多くの者が接触する可能性がある個所の清掃・消毒を通常よりも多く行う。(施設管理者の方への協力依頼)

⑤ トイレの清潔化の徹底。(便座の蓋をしてから流す)

⑥ ゴミは各自持ち帰るように事前に周知する。また、アナウンスも行う。

⑦ 発熱者が出た場合の隔離用の部屋を確保する。適切な部屋が確保できない場合は、飛沫感染防止の対策をとる。